

秋の叙勲に七井暁美さんと横田正義さん

11月5日



▲横田正義さん ▲七井暁美さん

秋の叙勲が発表され、県公館で伝達式が行われました。児童福祉分野として現みずはし保育園長の七井暁美さん(与能)が、地方自治分野として長年畜産関係に尽力した横田正義さん(祖母井南)が瑞宝単光章を受章しました。

秋の火災予防運動 町消防団防火パレード

11月3日



秋の火災予防運動の一環として、町消防団が防火パレードを行いました。消防団員と一緒に5歳児年長組の子どもと保護者もポンプ車に乗車し、町内を巡回しました。貴重な体験に、記念撮影をする家族や、消防団のヘルメットをかぶらせてもらう子どもなど、楽しい思い出となったようです。

交通安全功労者表彰

11月1日



宇都宮文化会館で交通安全功労者表彰が行われ、真岡地区交通安全協会祖母井支部が受賞を報告するため町長室を訪問しました。交通安全功労者として小牧秀男さん(稲毛田)、加藤則夫さん(上延生)、加藤栄一さん(祖母井)、交通安全功労団体として上延生自治会、交通栄誉賞「緑十字銅賞」として直井兌夫さん(与能)が表彰されました。

西高橋ふれあいまつり

10月28日



▲ハープを奏でる阿久津さん ▲ペーゴマで対決!!

西高橋ふれあいまつりは、地域の活性化や世代を超えた交流を目的に毎年行われています。今年は、西高橋出身のハープ奏者阿久津瞳さんをゲストに迎え、会場全体は美しい音色に包まれました。また、けんちんそばや鮎の塩焼きが振る舞われました。

地域公共交通会議

11月7日



役場会議室で、芳賀町地域公共交通会議を開催しました。この会議は、地域の实情に即した輸送サービスを実現するため町が実施しているものです。会議では、ふれあいタクシー「ひばり」の芳賀赤十字病院への乗り入れなどについて話し合われました。今後、運行開始に向けた手続きを進めていきます。

真岡地区交通安全協会祖母井支部が交通運転体験乗車研修

11月4日



▲スキットバンコース

真岡地区交通安全協会祖母井支部が、県交通安全教育センターで体験乗車研修を行いました。濡れた路面で急ブレーキを踏み、制動距離が長くなったりスピンをしたりする危険挙動を体験する「スキットバンコース」では、参加者から「怖かった。いかに危険か実感できた」などの声が上がっており、安全運転の大切さを再確認していました。

認定ひばりこども園ひばり祭

11月2日



認定ひばりこども園でひばり祭が行われました。オープニングでは、5歳児年長組が太鼓の演奏を披露しました。真剣な表情で格好よく太鼓をたたき、会場からは大きな拍手が上がっていました。その後、お財布を持って保護者の皆さんと一緒に買い物ごっこを楽しみました。

芳賀町の絵本の作者 漆原智良先生講演会

10月30日



町民会館で小学1~4年生を対象に漆原智良先生による講演会が行われました。今年は絵本作家の吉田瑠美先生も参加し、絵本「あかりちゃんのつうがくる」の読み聞かせや、トークショーが行われました。漆原先生は「夢はいつでも君たちの足元に落ちているんだよ」と子どもたちに優しく語りかけていました。

旧芳賀高の記念碑を移設

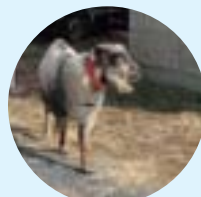
11月12日



旧芳賀高等学校敷内に建立されていた記念碑や石碑が、現在造成中の祖陽が丘住宅団地の一角に移設されました。この日は、同窓会の大島隆会長と石川保副会長が現地を訪れました。大島会長は「この地に芳賀高があったことを後世に伝えていきたい」と話していました。

東高橋芋煮会

11月4日



▲ヤギのメースケも参加♪

東高橋自治会で芋煮会が行われました。子どもから大人までたくさんの方が集まり、大鍋で作った芋煮を口いっぱい頬張っていました。今年は、特別ゲストとしてヤギのメースケが登場しました。子どもたちは大喜びでメースケをなでたり餌をあげたりしていました。

総合情報館開館10周年記念式典

10月29日

総合情報館が今年で開館10年を迎えました。記念式典で見目町長は「今後も総合情報館が愛され続け、町民の文化の向上に寄与し、豊かな生活を送るターニングポイントにしたい」と述べました。その後、招待者は、日本美術院同人の岸野香先生によるギャラリートークを聞きながら、特別展「かぐわしき雅の世界」の展示品を鑑賞しました。また、琴の美しい音色が響く館内で呈茶席が設けられました。日本画や工芸品など数々の素晴らしい作品を目にし、芸術の秋を堪能した1日となったようです。



▲式典で式辞を述べる見目町長



▲岸野先生によるギャラリートーク